

2024年11月25日(月)

2368号 (毎月25日発行) (大阪版)

1950年12月16日第三種郵便物認可

1部160円 月額470円(郵送料込月額120円)

# 平和新聞

発行 日本平和委員会

〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館  
電話 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277

大阪版編集 大阪平和委員会

〒542-0012 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第三ビル210号  
電話 06(6765)2840 FAX 06(6765)2837  
E-mail:osk-heiwa@able.ocn.ne.jp http://www.osk-heiwa.org

## 日本平和大会に1500人

米国掃海艇「パトリオット」

6.9行動

### 大阪でも各地で視聴会

11月16日 13視聴会 約60名が参加

大阪平和委員会から

#### 抗議行動に参加

11月16日、日本平和大会がオンライン開催されました。大阪でも各基礎組織・団体・個人で約60人が視聴しました。

全体会は、被団協の田中照巳代表委員、元731部隊の少年隊員だった清水英雄さん、オール沖縄の赤嶺・新垣両衆議院議員、ウクライナ社会活動家のハンナ・ペレコダさん、パレスチナ医療奉仕団の猫塚医師などの各分野からの報告がありました。海上自衛隊自死事件の遺族西山さんの報告には、胸がつまる思いで、改めて自衛隊について学習・支援を強めていきたいと思われました。「戦争準備が全国で進められており、核兵器使用の危機が迫っていることを感じた」「戦争をストップ

プさせるのは私たち」「『命こそ宝』武力を使わないで話し合いで平和を」「全国の各地域で、平和を守る運動に取り組みられていることがわかった」など感想が寄せられました。来年の平和大会は、軍需産業の多い愛知県で開催されます。大阪からもたくさんの方々が現地で学びたいと思います。

11月7日午前9時半から、米国の艦船パトリオットの大阪港入港に抗議する行動を、J岸壁でおこないました。大阪安保破棄実行委員会の呼びかけに20名を超える仲間が、J岸壁にかけつけ、大阪労連の宣伝カーの前で「入港反対!」「ただちに離岸せよ」などと抗議の声をあげました。

亀井明子大阪平和委員会事務局長など各団体の代表者が宣伝カーの上にあがり、着岸中のパトリオットに対して「大阪港は物流の玄関口、商業の邪魔をするな」などと訴えました。

11月6日、上本町六丁目交差点で6.9行動を行いました。参加者は18人で12筆の署名と28人のシール投票への協力がありました。スピーチでは、ノーベル平和賞を日本被団協が受賞した。被爆者の「生きているうちに核兵器廃絶を」の願いにこたえるため、日本政府は核兵器禁止条約に署名・批准を求める署名への協力を訴えました。

11月16日、日本平和大会がオンライン開催されました。大阪でも各基礎組織・団体・個人で約60人が視聴しました。

東住吉平和委員会

八尾平和委員会



パルコブ大会後の交流会



#### 沖縄連帯行動

11月15日8名で実施

11月15日正午より近鉄上本町駅前前で元気な「沖縄連帯行動」を8名の参加で実施しました。

亀井明子大阪平和委員会事務局長や大阪うたごえ協議会の立川孝信さんらがマイクを持ち、道行く人に「ジ

ユゴンの生息するきれいな辺野古の海を埋め立てて米軍基地を建設するなどもつての何か!」などと訴えました。

この行動を通して「辺野古新基地はつくるな」署名が22筆寄せられました。



#### アメリカ領事館前行動

11月18日40名で実施

大阪原水協・大阪労連・大阪革新懇・大阪平和委員会の4団体が呼びかけ、アメリカ領事館前で、第12回抗議行動を40人参加で行いました。「アメリカはイスラエルへの軍事支援をやめろ」「今すぐ停戦を」と声を上げました。





平和を語った残暑の秋

第8回都島平和の会総会

10月22日、都島平和の会

第8回総会には、29名の会員さんが参加、提案議案はすべて承認され。2025年度の活動がスタートしました。

冒頭、上野とき子会長は、被団協のノーベル平和賞受賞にふれ、「日本政府は唯一の戦争被爆国でありながら、核兵器禁止条約に批准どころか、会議にすら参加しない。この政治を変えるチャンスが衆議院選挙と来年の参議院選挙。平和を語りあえる仲間を増やし、憲法の平和条項を守っていこう」と挨拶。

藤永事務局長が平和と暮らしをとりまく情勢と活動報告、2025年度活動方針を提案。「戦争する国反対」「軍事費増反対」「若者を戦争に動員する自衛力強化反対」共に行動しようと呼びかけ。大きな拍手で承認しました。当日1名が入会。新年度会員倍加を目指し頑張ります。



片方 真佐子さん

10月22日 29名参加

総会の記念講演は、「どうなる保険証」と題して、歯科保険医協会大阪の政策委員で、大阪平和委員会副会長でもある片方真佐子さんに緊急性のある「マイナ保険証」の問題点を解説いただきました。参加者からは、「マイナ保険証の話が聞けてよかったです。問題はらみの制度だとよくわかった」との感想が寄せられ、豊富な資料に基づいたお話は好評でした。



都島平和の会役員の皆さん

河内へいわ館前でスタンディング

11月11日 5人参加

河内へいわ館前にて、初めてのスタンディングを行いました。

毎月第2第4月曜日の昼12時15分からの30分間、八尾平和委員会として行います。

「核兵器禁止条約に日本政府の参加を」などのプラカードをもち、「原水爆パネル」をフェンスに貼り付けて、被団協のノーベル平和賞受賞を知らせるミニビラを配布しました。



10月8日の佐藤弁護士の学習会

「戦争する国に向けて～変質する自衛隊」

のDVDができました。

自衛隊について

学習しませんか。

1枚500円です。

申し込みは大阪

平和委員会まで



寺戸さんは、地元の淀川に平和委員会の基礎組織をつくるきっかけになればと俳優座の有馬理恵さんの一人芝居「砕かれた花たち」へのレクイエムを地元で開催し成功させました。寺戸さんは、2021年頃より体調をこわし、話をするのが苦しそうでしたが、誰よりもこまめに大阪平和委員会に電話をかけたことで

11月7日寺戸月美さんが逝去されました。享年73歳。寺戸さんは、大阪市淀川区選出の大阪市議員を4期務めました。「大阪市をなくすな」都構想反対の運動の先頭に立つとともに、住民要求の実現のため奮闘しました。寺戸さんは、平和の課題も全力で取り組み、2016年10月青森県三沢で開かれた日本平和大会にも大阪代表団のひとりとして参加しました。



寺戸 月美さんのご逝去を悼みます

日本共産党元大阪市議(4期) 大阪平和委員会元副会長(2016～2021年度)

最後に電話をしてくれたのは今年の7月、亀井明子新事務局長への激励の電話でした。「事務局長おめでとう。大変ですが頑張つてね。長く話すと苦しいのですが、それが言いたくて...」と亀井事務局長を励ました。そんなときも大阪平和委員会のことを気にしてくれていた寺戸月美さん、「淀川平和委員会」結成の夢を持ち続けてくれた寺戸さん：寺戸さんの望みが叶うように頑張ります。

【12月の行事案内】

- 4日(水) 第5回常任理事会
- 5日(木) 近畿安保学習会「日米地位協定」18:00～オンライン
- 6日(金) 6・9行動 12:00～上本町六丁目交差点
- 7日(土) 生野区平和委員会総会 14:00～ 生協会館
- 12日(木) 西淀川平和委員会総会 18:00～ のざと診療所
- 13日(金) 沖繩連帯行動 12:00～ 上本町六丁目交差点
- 14日(土) ヒバクシャに感謝し、ノーベル平和賞受賞を祝う集い 14:00～ 新婦人大阪府本部会議室 主催：大阪原水協
- 15日(日) 第5回高校生・若者企画「ひばくしゃの話を聞く会」 14:00～ 大阪原水協事務所 主催：大阪原水協  
大阪革新懇 講演と文化のつどい「政権交代の条件」 14:00～ エルおおさか南ホール  
吹田平和委員会総会・戦跡フィールドワーク 10:00～
- 18日(水) アメリカ領事館前抗議行動 12:00～